

かなめ会 会報

神戸女子短期大学同窓会

会報第10号

発行
学校法人 行吉学園
神戸女子短期大学
同窓会 かなめ会

〒650-0004
神戸市中央区
中山手通2-23-1
TEL・FAX
078(231)1052

神戸女子短期大学の今

神戸女子短期大学部長
幼児教育学科 教授

山内有香子



会の皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか。令和2年3月の学位記授与式及び4月の入学式はどちらも実施できず、学生に悲しい思いをさせてしまいました。翌、令和3年は何とか学内での開催にこぎつけ、令和4年からはどちらの式典もポートピアホテルでの開催となり、少しこれまでの雰囲気を取り戻しつつあります。ただ、未だ学生のみの参加で、保証人様にも参加していただけない状況が続いています。

学園祭も令和3年のWEB開催から令和4年は対面になりましたが、やはり外部からの参加は一部を除いて不可にせざるを得ませんでした。かなめ会の皆様にも、キャンパスにお越しただけなくとも随分になりました。今回は紙上ではありますが、神戸女子短期大学の今をお伝えしたいと思います。

【真の二】授業時間
皆様、授業って何分だったか覚えておいででしょうか。これまでは、前期後期ともに90分の15回でしたが、今は105分の13回で授業が行われています。

【真の二】新しい交通機関
授業時間が変更されたことに伴い、始業が9時に、5限の終わりが19時になり、朝のラッシュ時の登校や暗くなってからの下校が心配となりました。そこで導入されたのが新たなバス路線です。現在、三宮の阪急百貨店山側とJR神戸駅南口から、本学のす



ぐ横に新設されたバス停まで路線バスが運行されています。中には、2両連結のバスやゆったり座れる観光バスタイプのバスも運用されていて、快適に登下校ができるようになっていきます。

【真の三】100円朝食

始業が早くなつたことで、もう一つ心配なことがありました。それは朝食です。何も食わずに駆け込んでくるのではないかと、一人暮らしではなおのこと朝食を抜いてくる学生が増えるのではないかと。そこで始めたのがこの「100円朝食」です。

火曜日から金曜日の毎朝、須磨キャンパスにあるベーカーリー・カフェ「マーベル」から焼き立てのパンが運ばれてきます。それらのパン1個と牛乳やジュースなどの飲み物1つをセットにして、100円で販売しているのです。寝坊してきた朝も、この「100円朝食」のおかげで、空腹のままではなくしっかりと目覚めて授業を受けられると大人気なのです。なぜこんなに安価に提供できるのか。その秘密は寄付金にあります。コロナ禍における支援寄付金を活用させていただいたわけで、これにはかなめ会の皆様にも多くの支援をいただいております。学園にそして学生にお心を寄せていただいておりますことに、改めて感謝申し上げます。

「100円朝食」について

「100円朝食」は、神戸女子短期大学同窓会「かなめ会」、神戸女子大学同窓会「青山会」、本学の卒業生など多くの方々のご寄附で運営されております。

学校法人行吉学園

SALARY & CAFE MARBERG

100円朝食

パン1個 + 飲み物1杯

【時間】9:30~11:00 ※100円 + 消費税5%
【曜日】水~金曜日 (月・日・祝日お休み)
【販売場所】 本館 食堂2階



略歴

昭和57年 神戸市に小学校教諭として赴任
平成30年 神戸女子短期大学 幼児教育学科教授
令和元年 学生部長
令和2年 教務次長
令和3年 神戸女子短期大学部長 現在に至る

【真の四】キッチンカー
授業時間の変更で、お昼の時間が5分短くなつてしまい、重ねてコロナ対策のため食堂の座席数も多くとることができず、昼食時の混雑の増加が予想されました。これを少しでも解消するために、マーベルのパンはお昼の時間にも週に2回、その種類を増やして販売されています。さらに新しく始まったのが、キッチンカーによるランチやスイーツの提供です。カレーや焼き肉などのランチや、小腹を満たすドーナツやワッフルなどのスイーツが、毎回違ったメニューでやってきました。特に、少し遅い夕方の甘いものはありがたいエネルギー源！、週に1回ですがこちらも大人気です。

コロナに負けず進化していくキャンパスの様子、お伝え出来たでしょうか。皆様にお越しいただける日も、もうそう遠くはないはず。時にはぜひ、ゆったりとバスに乗ってお越しください。おいしいパンやクレープなどを片手に、いつまでも若々しい皆様と語り合ったり学生にエールを送ったりしていただきたいと思います。その日まで、皆様どうぞお元気で！

これからも、皆様の神戸女子短期大学に更なるお力添えをいただきますよう、よろしくお願いたします。



継続とチャレンジの大切さ

山下真央
(総合生活学科2年生)



私はこの二年間で大きな目標の達成には、小さな目標に向けて努力を続けることが大切であり、それは何一つ無駄にならないという経験をする事が出来ました。

自分が何を学びたいのか、どの分野に興味があるかも分らず、大学に入学しました。しかし、一年生で履修した住居建築関係の講義で人が暮らす空間について興味が湧き、神戸女子短期大学家政学科へ編入し専門的な学びを得るという大きな目標を立てました。そのためまずは、課題をきちんと提出するという当たり前のことをあえて小さな目標とし、オープンキャンパスの手伝いなど今までなら避けていた交流の場にも積極的に参加して、私自身が知らなかった強みを見つけようと努力し、その結果合格することが出来ました。小さなことでも目標を作り努力すること、そして積み重なった小さな努力はいずれ大きな結果となって返ってくることを、短期大学で学んだことは一生に通じるものだと思います。残りの学生生活もこの体験を忘れず精進しようと思えました。

学び直して得たもの

山川圭子
(食物栄養学科2年生)



二年前の十月、私は十五年続けた仕事を辞めました。そして、この先の人生を考えた時、思春期の子どもを支える活動をしていきたいと思い、十一月の社会人入試で食物栄養学科に入学しました。

教養科目では、日本の文化や自分の価値観を内側から、また外側から見られることを学びました。専門科目では食事をすることでヒトの身体に起こる現象や、個々の将来を作っていく日々の食事が体にも環境にも安全で優しくあるためにどうすればよいか、さらに私たちの食行動が世界や地球にどのような影響を与えているのか考えることができました。

在学生のひろば



物事が円滑に進まず新しい発想が生まれにくいことに気づきました。卒業後は高校サッカー部の寮で寮母として食事作りをします。この学びを生かし、青少年の健全な育成に寄与できればと考えています。

これらを学んでいくうちに、さまざまな方向(立場)から物事を見て想像力を働かせることが大事であること、一つのことに固執すると物事が円滑に進まず新しい発想が生まれにくいことに気づきました。卒業後は高校サッカー部の寮で寮母として食事作りをします。この学びを生かし、青少年の健全な育成に寄与できればと考えています。

感謝の思い

足立 萌
(幼児教育学科2年生)



卒業を目前にひかえた今、私はたくさんの人に感謝を伝えたいです。

まずは二年間いつも一緒に頑張ってきた幼教の皆さんへ。授業の数が多く大変だなと思った時も、実習で少し悩むことがあった時もいつも一番近くで支え合ってくれました。皆さんがいたから乗り越えられたことばかりです。本当にありがとうございます。

そして先生方へ。先生方がおられたから保育者になりたいという思いが強くなりました。実習や就活で少し悩み相談すると、いつも前向きになる言葉を下さいました。その言葉に何度も救われました。本当にありがとうございます。

神女に入学してかけがえのない友達と先生方に出会いました。これから先就職してつまずくことがあってもきつと今みたいに励ましあい乗り越えられます。出会えて良かったと心から思います。関わってくださった皆さま方、本当にありがとうございます。



かなめ会 TOPIC

三重大学病院 栄養診療部に勤務して

寺前啓子(旧姓 和田)
食物栄養科 42期



42期生は、1年目は三宮、2年目はポートアイランドキャンパスへ通学しました。まつさらなポートアイランドキャンパスの調理実習室は最新式で美しく、学生同士でのカフェテリアでの会話は本当に楽しい思い出です。1993年に短期大学を卒業する時、栄養士としての目標はまだ定まっておらず神戸女子短期大学家政学部管理栄養士養成課程へ編入して更に勉強すればいいことが見つかると思っていました。しかし、4年生にまだ学び足りないという気持ちになり同大学院へ進みました。大学院1年時の冬、クリニックで栄養指導のアルバイトを始めました。そこで初めて臨床栄養と向き合うチャンスを得ました。ちょうど管理栄養士が厨房から病棟業務へパラダイムシフトする時代でした。大学院修士課程修了後の1997年に就職したクリニックで仕事をしながら日本栄養士会の初任者研修制度により神戸大学病院で1年間の研修を受けました。その後、2003年より京都大学病院、2019年より三重大学病院と20年間大学病院で臨床に携わる管理栄養士として働いています。

現在、三重大学病院では、栄養士長という立場から栄養部門やそのスタッフの成長を助け、2年毎に改定される診療報酬への対策などマネジメントを中心とした業務をしております。当部では新卒で大学病院へ就職して5年程で一人前の栄養士として成長し、後輩栄養士の教育が出来るようになることが目標です。臨床栄養分野を牽引できる栄養士を育て、三重県で唯一の特定機能病院であり、全国国立大学病院の一角として臨床栄養発展のため貢献することが今の私の役割です。更にスタッフ一人一人が仕事を通じて満足感や幸福感を得ることが出来る環境を作ること私の使命です。

栄養士として大学病院の業務が出来ることは重要ですが、院内の他部門のスタッフと協働することや超高齢化時代において対応する患者さんは自分よりも人生の大先輩である場合が多いことを考えるとき自身の人間力を磨き思いやりを持って対応することも大切であると思っています。私自身、君子九思を心がけたいと思っておりますが、未だ未だ、道半ばで失敗して反省することも多くあります。

昨年度末に短期大学時代よりお世話になってます西川貴子先生の退職のお知らせをお聞きし、今の私は当時の恩師よりずっと歳を重ねていることにも不思議な思いがありました。やりがいのある仕事に長く就くことが出来ているのも短期大学で学んだことを礎に卒業後も先生方に大変温かく見守って頂けたお陰であると感謝しております。

感謝の日々

宮本 操 (旧姓 糸川)

6期 家政科 和歌山県西牟婁郡



私の育った所は和歌山県南高梅の産地の南部です。父の仕事は、栄養士でした。私はハイカラな感じの神戸を選び「神戸女子短大家政科」に入学しました。入学後は、学生生活を満喫 卒業後は教授の勧めで中山手寮の栄養士として働きました。

その後故郷に帰り結婚、四人の子を得て、キリスト教神愛修女会の特別養護老人ホームの初代の栄養士となりました。定年迄二十年働きました。有料老人ホームの付帯事業として地域交流ホームができ、そこで嘱託として十年働きました。仕事は地域の人々とホームの職員や入居者との交流です。講師は地域の人、ホームの入居者にお話し、二十ほどのサークルが開所されました。その中には旅行サークルもあり、日本全国を廻りました。他にはコース、俳句と、本当に楽しんで過ごしました。私は昭和十一年生まれ八十六才です。私自身、毎朝の散歩一時間杖をついて四千歩、家族の洗濯、夕食作りそして俳句と刺し子、友達とおしゃべり、「人はは優しく」をモットーに、楽しく、感謝の日々を送っています。縫初の子が生むや干支の寅 操

短大時代に感謝し未来へ

辻本公実子 (旧姓 北條)

30期 初等教育科 大阪府大阪市



私が初等教育を学ぼうと思ったのは、出身地にある姫路城の前を無邪気に歩く幼児たちに出会ったのがきっかけでした。そして、自宅から通学でき、素敵な街にある、神戸女子短期大学初等教育科に入学させて頂きました。

特に印象に残っているのは、ピアノの授業です。私にとって、若干困難と思える曲がテストの課題となり、「この曲が弾けるようになる?」といったワクワクした気持ちで練習し、テストに向きあったのを感じています。又、小阪恵二先生作曲編曲の「実習ピアノスター」は、和音伴奏が独創的で美しく、教職向けアレンジがあり、大変感銘しました。

卒業後は、お陰様で教職に就き、至らない点も多々有りましたが、有意義だった時代に感謝しています。結婚に伴い退職し、大阪に移りました。現在は夫と共に、家業家族中心で、90歳代の両親と同居し、「食」と「心」の大切さを感じており、食育と心の生涯学習を身をもってしています。これからの新たな時代が、どの世代も、より幸せな未来に繋がるよう、日常生活を大切に有意義に努めたく思っています。

幸せな時間

河井由紀子 (旧姓 田中)

33期 服装科 兵庫県明石市



私は洋服好きの母の影響で、洋服が学べる服装科を選びました。卒業後、東京で十年(株)ワールドのグループ会社で婦人服販売、新人教育に携わり、結婚後は明石市に住み二人の娘を育てながら、夫の実家の家業、夫の経営するデパートで働いています。また図書ボランティア、補導委員、自治会役員をし、日々奮闘しています。十年前より始めた六甲山の山歩きを家族、山仲間と、最近では年に四十回ほど楽しんでます。山道で八十歳以上の方々が登られてお姿を拝見すると「山歩きを一生の趣味とし、八十歳になっても山歩きが出来る身体作り、健康でありたい。」と思っています。

短大時代を振り返り、洋裁、和裁などの実習に加え、中免コースでしたので、調理実習、教育学などを学び、教育実習、卒業制作、卒業論文、また学友会の代表として、新入生歓迎会、献血運動、学園祭などを行い、手芸店でのアルバイトをし、私にとっての二年間はとても充実した濃密な時間だったと改めて思い返されます。先生方の熱心なご指導、一緒に学んだ同級生に感謝し、とても学び多く、色々経験出来た幸せな時間でした。

同窓生のひろば

前を向いていこう

岸本恵美

42期 初等教育科 大阪府箕面市



卒業してあつという間に30年が経ちました。大阪の地元公立高校から神戸女子短期大学への入学だったため、友達や知り合いはゼロから始まりました。短大では新たな友達に恵まれ、一気に交友関係が広がりました。

1年生の時は三宮学舎(現神戸女子大学教育センター)で学び、2年生の時はポートアイランド学舎が完成し、きれいで静かな環境で友達と様々な経験をした事は今でも鮮明に記憶しています。教育実習に行った事も大切な思い出です。

現在は、株式会社東京リーガルマインド(資格取得支援予備校)に事務として勤務し、公共事業の研修等の実施における講師管理業務を中心に幅広く業務を担当しています。私自身様々な場面に出会った時は、なるべくポジティブに受け止めて前を向いていこうと考え、日々を過ごしています。しかし、学生の時はどうだったのかと思えば壁にぶつかる度に、思い悩むことも多かったように思います。

当時の担任の先生のすすめでかなめ会の評議員となり現在会報委員として活動しています。毎日を一生懸命過ごし、向上心を忘れず、自分らしく輝いていきたいと思っています。

継続が力になる時

杉本明子 (旧姓 福永)

44期 家政科栄養士コース 兵庫県姫路市



私は家政科栄養士コースを阪神淡路大震災のあった年に卒業しました。片道2〜3時間の通学で、お金もない学生なので、授業が終わると寄り道することもなく急いでポートライナーに乗り込んでいました。そんな平凡な生活が震災後に一変し、在学中にもっと熱心に勉強し、楽しめばよかったと後悔しました。

卒業後は給食会社・病院・高齢者福祉施設・障害者支援施設と色々な所で約27年間勤務し、業務や人間関係に悩むと、いつも短大に行き恩師に相談していました。今の私があるのは恩師のお陰、この短大へ通っていないければ、辛い時に栄養士としての仕事を道半ばで諦めていたかもしれません。現在は障害者支援施設に勤務しながら、日本栄養士会福祉職域事業推進委員、兵庫県栄養士会理事、NPO法人人・こころネット理事、認定栄養ケア・ステーションはりま栄養サポーターセンターの代表を務めています。恩師の助言や励ましのお陰で栄養士を続けることが出来、これまでの経験が力となってやり甲斐のある仕事を沢山任されるようになりました。これからは若い栄養士たちの力になれるよう、更に努力を積みみたいと考えております。

志と共に

毛利真理 (旧姓 保科)

56期 初等教育学科専攻科保育専攻 兵庫県西宮市



私の家は、学校法人恵学園めぐみ幼稚園を運営しています。幼い頃から父と母の背を見て育ち、父の子ども達を応援し、自信をもって送り出すという志にふれ、私も携わりたくて夢を抱き学びを深めました。思い返せば

様々な事があり、濃い三年間でした。友人との時間、先生方との時間は今の私のターニングポイントとなっています。未熟な私に本気で向き合い一緒に学んで楽しさを教え、時には意見を本気でぶつけ合いました。先生方はいつも同じ目線となり考え、共感し最後まで話を聞いて下さいました。そして最も印象に残っている言葉があります。「子ども達の気持ちを100%理解する事は出来ません。理解をするための努力は100%それ以上のことが出来る」と。衝撃的な言葉でした。そして父の「一生懸命子どもに向き合いなさい」の言葉。この2つは私にとってとても大切な志となっています。この言葉を胸に、十数年仲間と共に働き、歳を重ね、立場や見える景色も変わっていますが、祖父母が開園し、父と母が守ってきた園で働き受け継いでいる今、先生方や父の伝えたかった事が少しずつ自分なりに理解出来てきた様に思います。

教育に答えはないですが、子どもと向き合い100%の努力をする事でこの仕事の楽しさというものを味わえるのだと思います。そう気付かせて頂いた学びに感謝し、教育に携わる者として様々な事を伝えていけたらと思います。めぐみ幼稚園のモットー「まけるな!がんばれ!」を忘れずにこれからも頑張りたいと思います。

「かなめ会」事業報告

令和4年度のかなめ会総会の開催は、新型コロナウイルス感染症予防のため中止になりました。かなめ会事業について、役員会で審議し、承諾をいただきました。

- 令和3年度 事業報告
令和3年度 決算報告
令和3年度 会計監査報告
令和4年度 事業案
令和4年度 予算案

令和3年度決算報告書・令和4年度予算(案)

Table with 2 columns: 令和3年度決算報告書 (R3.4.1 ~ R4.3.31) and 令和4年度予算(案) (R4.4.1 ~ R5.3.31). Rows include 支出 (事業費, 名簿管理, 事務所経費, 雑費) and 収入 (入会費, 雑収入, 利息).

Table with 2 columns: 令和3年度決算報告書 (R3.4.1 ~ R4.3.31) and 令和4年度予算(案) (R4.4.1 ~ R5.3.31). Rows include 支出 (事業費, 名簿管理, 事務所経費, 雑費) and 収入 (入会費, 雑収入, 利息).

令和5年度「かなめ会」総会(案)内

本年度の総会は、「神戸女子大学教育センター」で開催いたします。残念ですが、新型コロナウイルス感染症予防のため、講演、飲食を伴う懇親会はいたしません。今年度の開催場所は、懐かしい中山手にあった三宮学舎で行います。

総会終了後は、教育センター1階にある行吉学園記念室の見学を予定しております。記念室は、学園の歴史を写真やパネル等で紹介、学園創設者の行吉国晴・哉女両先生が学園発展に懸けられた熱い思いがゆかりの品々とともに展示されています。お誘い合わせのうえぜひご参加ください。

- 期日 令和5年7月15日(土)
受付 10時30分(総会 11時)
場所 神戸女子大学教育センター

フリーマーケットについて



月日の経つのは本当に早く、コロナ禍が始まって、四年目に入りました。そのため、私達の母校の学園祭も残念ながらこれまでのような開催が出来ない状態です。

それ迄は毎年十一月頃にポートアイランドの母校で楽しく賑やかな学園祭が開かれていました。その会場で同窓生もフリーマーケットで2日間参加、活動していました。

同窓生から送って頂いた物品、持ち寄った品々、例えば、日用品、雑貨、アクセサリー、学用品、台所用品、衣類などをD館1階のトレーニングルームに展示しました。当日に来場くださる近隣の住民の方々、母校の先生方や学生、同窓生、他校の学生の方々と賑わいました。

二日間で約五万円の売り上げになり、全額ユニセフに寄付しておりました。わずかですが世の為人の為にこの思いで行っている同窓会活動のひとつです。(平成24年から令和元年まで実施)

奨学金給付事業報告

かなめ会では、資質があるにも関わらず経済的な理由で就学困難となる短期大学学生に対し、学究生活の支援となることを願い、奨学金を給付する制度を設けています。

「給付」等にかかる手続きは短期大学学生課へお問い合わせください。

ミニ同窓会とは

地域別、学年別、クラス別などで開催の同窓会です。参加者は10人以上。開催希望の場合は事前に「ミニ同窓会活動計画書」を、開催後は「活動報告書」写真などを添えて「かなめ会」に提出頂くことにより、活動費2万円を援助します。希望者は「かなめ会」室に前もって、連絡下さい。

かなめ会会報とは

同窓会会員の親睦を深めることを目的に二年一度会報を発行して、送付しております。会員の皆様の寄稿をお待ちしております。



かなめ会ホームページについて

かなめ会のホームページを充実しています。是非ご覧下さい。

かなめ会役員募集

同窓会のお手伝いをしてくださる方を募集しております。活動に参加していただける方は、かなめ会までご連絡ください。

かなめ会室から

かなめ会室は、神戸女子大学教育センターの一階にあります。同窓会役員会、会報編集会議などで使用しております。

室内には読み物として、大学の刊行物、同窓会の会報等、その他に神戸女子短期大学のこれまでに知ることが出来る資料を様々用意しております。



地域別、学年別、クラス別などで開催のミニ同窓会開催に関するご相談や、同窓生への連絡取り次ぎのお手伝いもしております。週一回、開室しておりますので、お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

- 開室 週一回(水曜日)10時~16時
所在地 〒650-0004
神戸市中央区中山手通2-23-1
行吉学園神戸女子大学教育センター内

- 電話・FAX 078-1231-11052
Eメール shunyo-kanamekai@yg.kobe-wu.ac.jp
URL https://www.yg.kobe-wu.ac.jp/guide/organization/kaname/index.html

住所・氏名を変更された時は、新・旧・住所・氏名・卒業期又は卒業年度、学科を記入の上、お知らせください。

編集後記

コロナ禍・東欧の戦禍をはじめ、世界情勢の不安が続いておりますが、同窓生の皆様は、いかがお過ごしでしょうか。隔年発行の会報も、無事に10号が出来上がりました。

会報一面で短期大学学部長・山内香子教授に「神戸女子短期大学の今」を執筆して頂き、「コロナ禍以降の現状」を少しは知ることができました。又、100円朝食は、同窓生の行吉学園への寄付金が役に立っていることも理解できました。

今後とも、かなめ会の絆を深めるためにも皆様方の寄稿をお待ちしております。

(編集委員一同) Y.M